

よこすか ECOの通信

No.51
(令和5年12月)



《発行》
横須賀市、
環境教育・環境学習推進懇話会

リユースのススメ

そのおもちゃ、リユースしませんか？～おもちゃリユースプロジェクト～

◆リユースのおさらい

リユース(Reuse)は「繰り返し使う」「再使用する」という意味で、限りある資源を大切に使い、ごみを減らすことで、環境への負担を減らす取り組みです。

横須賀市では、リデュース、リユース、リサイクル、そしてリフューズを加えた3R+1(スリーアールプラスワン)を推進しています。

使わなくなったけれどまだ使える家電や家具、読み終わった本、サイズが合わなくなったけれどキレイで捨てるにはもったいない服など、私たちの身近には、他の人に譲ってあげられそうなものが意外に多いことに気付くかもしれません。そのまま捨てればごみですが、まだ使えるものを譲ったり売ったりすることで、中古品として新しい価値が生まれ、製品の寿命を延ばすことができるほか、製造や廃棄にかかる二酸化炭素排出量の削減にもつながります。

環境にもお財布にも優しいリユースに、みなさんも取り組んでみませんか。



◆「おもちゃのリユース」ははじめました！

みなさんの家庭に眠っている不要なおもちゃや使わなくなったおもちゃを回収し、再び活用する「おもちゃリユースプロジェクト」を市内5か所で実施中です。回収したおもちゃは海外で販売され、現地で必要な人の手に渡るため、ごみの量や二酸化炭素の削減にもつながります。

まだ使えるおもちゃやキレイで捨てるのがもったいないおもちゃがありましたら、ぜひご協力ください！



おもちゃリユースプロジェクト

《対象》次に使う人が正常に使うことができる状態のおもちゃ

○ 回収できるもの(例)

人形、ぬいぐるみ、フィギュア、プラモデル、模型、パズル、ボードゲーム、カードゲーム、知育玩具、ミニカー、ラジコン、音響玩具、ボール・スポーツ用品 など



✕ 回収できないもの

絵本、ひな人形、日本人形、CD・DVD、汚れや破損がひどいもの、部品やパーツが足りないもの、動かすのに電源が必要な楽器やゲーム機・ゲームソフトなど(電池で動く場合を除く)

《回収場所》市内5か所の回収ボックスに投入してください。

- ① リサイクルプラザ「アイクル」(浦郷町5-2931)
- ② 横須賀ごみ処理施設「エコミル」(長坂5-1-1)
- ③ 市民活動サポートセンター(本町3-27 ベイスクエアよこすか一番館1階)
- ④ 中央こども園 ※在園児の保護者のみ利用可
- ⑤ 追浜保育園 ※在園児の保護者のみ利用可



実際に市内で
回収された
おもちゃです！

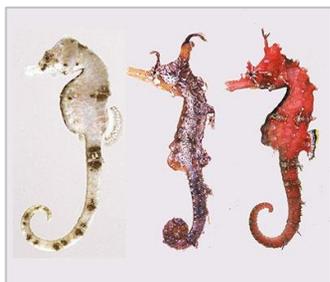


冬の環境学習イベントのお知らせ



横須賀市自然・人文博物館

◆【開催中・1月21日まで】トピックス展示「タツ・龍・辰年」



2024年の干支は「たつ(辰)」です。干支にちなんで「タツ」や「龍」に関連した名のつく生き物を紹介します。

日時 1月21日(日)まで 9:00~17:00

場所 横須賀市自然・人文博物館 本館展示室

《展示から一部をご紹介します!》

【魚類】三浦半島でみられるタツノオトシゴのなかま

【植物】アオノリュウゼツラン(青の竜舌蘭)やリンドウ(竜胆)

【昆虫】ドラゴンフライ(オニヤンマなど)や龍風(ロンシー:ゲンゴロウのなかま)

【恐竜】植物食恐竜鳥脚類の足跡化石や肉食恐竜ケラトサウルスの上あご化石



◆みんなの理科フェスティバル

学校で行う自由研究・理科工作、SSH研究、学芸員・専門家・市民などの研究等の成果の発表を行うとともに、各種団体によるワークショップなどを行います。(入場自由)

日時 2024年1月20日(土)~1月21日(日) 9:30~17:00

場所 横須賀市自然・人文博物館、横須賀市文化会館

《博物館教室》

◆琥珀レジンづくりで学ぶ大昔の昆虫

虫入り琥珀のように、レジンに昆虫を封入し、大昔の昆虫について学びます。琥珀レジンはおみやげとして持ち帰れます。

【日時】 2月12日(月) 10:30~12:00

【場所】 本館

【参加費】 無料

【定員】 抽選20人(事前申込制)

【申込締切】 1月26日(金)まで



◆横須賀ジオツアー

三浦半島の地球科学について室内で解説したのち、市内の地層を3か所で観察します。継続的な学習を全4回(野外3回)行います。

【日時】 2月11日、2月25日、3月10日、3月24日(いずれも日曜) 10:00~12:00

【場所】 本館、野外

【参加費】 150円

【定員】 抽選20人(事前申込制)

【申込締切】 1月26日(金)まで



【申込方法】

往復はがきに以下の事項を記入して締切必着で申込先へ。

- ・往信面に①行事名と、参加者全員(家族のみ)の②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号
- ・宛名面に代表者の①住所 ②氏名

★インターネットからも申込できます。<https://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/> ⇒⇒⇒



【申込先・問い合わせ先】

横須賀市自然・人文博物館 〒238-0016 横須賀市深田台95番地 ※休館日: 月曜(祝日・振替休日の場合は翌日)

電話: 046-824-3688 E-mail: m-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

各種ポスター・標語コンクールの作品展を開催します!

◆クリーンよこすかポスター・標語入選作品展

場所	日程
①追浜行政センター1階	1月9日~1月14日
②田浦行政センター コミュニティセンター3階	1月15日~1月21日
③逸見行政センター1階	1月22日~1月28日(ポスター) 1月29日~2月4日(標語)
④衣笠行政センター コミュニティセンター2階	2月5日~2月12日
⑤大津行政センター コミュニティセンター2階	2月13日~2月18日
⑥浦賀行政センター1・3階	2月19日~2月25日
⑦久里浜行政センター1階	2月26日~3月3日(ポスター) 3月4日~3月10日(標語)
⑧北下浦行政センター2階	3月11日~3月17日
⑨西行政センター コミュニティセンター2階	3月18日~3月24日

◆環境ポスターコンクール入選作品展

場所	日程
①サガミ2階 蝶のひろば	1月6日~1月11日
②横須賀グリーンゴルフ1階	1月13日~1月18日
③横須賀市役所 会計課前展示コーナー	1月22日~1月26日
④湘南衣笠ゴルフ フロント	1月30日~2月4日
⑤イオン久里浜店1階	2月8日~2月14日
⑥横須賀マアースシティ8階 サンパティオ	2月17日~3月1日

クリーンよこすかポスターは1,028点、標語は466点の応募の中から選ばれた入選作品各20点を展示します。環境ポスターは596点の応募の中から選ばれた最優秀賞1点、優秀賞20点を展示します。ぜひご覧ください。

季節の自然図鑑

第51回 冬の自然素材でクラフト

博物館の人気イベント「冬の植物観察とクリスマスクラフト」では、身近な植物素材を使って素敵なリースやツリーなどのクリスマスかざりを作っています。

リースの材料はナワシログミが人気です。ナワシログミの若い枝は棘が少なく、枝についた葉もアクセントになります。グミ科の植物は横須賀の海岸に多く生育しますが、市内の公園や山林でも目にします。この他にも、横須賀の野山に普通にみられるクズやアケビ、フウトウカズラのつるもリースに使いました。手に入るのであればサツマイモの茎もおすすめです。



ナワシログミ



クズ

リースのかざりには、センリョウ、マンリョウ、クロガネモチといった赤色、ムラサキシキブやアオツツラフジ、シャリンバイのような紫～黒色の果実を使いました。

植物の中には、動物が果実を食べることによって種子が遠くに運ばれるしくみをもつものがあります。わたしたちの目にも目立って見える赤色の果実は、種子を運んでくれる鳥へのサインだと考えられています。人間には目立たないように感じる黒や紫色の果実も、紫外線の反射がみえる鳥には目立って見えるようです。

また、赤いさやに黒い種子がついたタンキリマメや、赤いがくに青紫色の果実をつけるクサギのように「二色効果」によって果実を目立たせている植物もあります。さらに、このタンキリマメは、ほとんど果肉がありません。色だけつけて鳥をだましているのです。冬の野山で種子や果実を探しながら、植物の戦略を知ることにも楽しいですね。



センリョウ



キミノセンリョウ



マンリョウ



クロガネモチ



ムラサキシキブ



アオツツラフジ



シャリンバイ



ヤブミヨウガ



タンキリマメ



クサギ

イベント参加者の中には、クリスマスかざりをリユースして、お正月かざりとしても楽しめるように考える方もいらっしゃいました。季節を感じながら、自然に親しんでいただきたいです。



2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指します

横須賀市 ゼロカーボンシティ宣言



みなさまからのE C Oな情報も募集しています。



《発行》横須賀市／環境教育・環境学習推進懇話会 《協力》横須賀市自然・人文博物館

《発行元》〒238-8550 横須賀市小川町11番地 横須賀市環境部環境政策課

TEL: 046-822-8419 FAX: 046-823-0865

E-mail: lege-le@city.yokosuka.kanagawa.jp



☆カラー版は横須賀市ホームページから「ECO通信」で検索！
<https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/4105/k-gakusyu/ecotushin/ecotushin.html>

☆「環境教育・環境学習推進懇話会」は、市民・事業者・学校・行政等のさまざまな主体が集まり、連携して市内全体の環境教育・環境学習の推進を図るための会議です。